

平成 23 年度

- ・患者による医師の共感評価尺度“The CARE measure 日本語版”における信頼性・妥当性の検討 : 阿部 妃名子
- ・患者による医療機関選択に影響する要因の探索的研究
- 地域基幹病院におけるインタビュー調査を通じて— : 伊藤 量吾
- ・医・薬・看護学生に対する多職種連携教育 (IPE) —つるまい IPE の教育効果について— : 井上 祥

平成 24 年度

- ・医・薬学生における多職種連携教育の効果 : 市原 亮介
- ・Chiiki-Iryo Literacy Questionnaire (CILQ) の開発と検討 : 大野 智彬
- ・この病院を選んだのは、何故ですか？
- 患者による医療機関選択に影響する要因の探索的研究— : 柴田 淳平
- ・医学生の Trait Emotional Intelligence に関する研究
- ～医療系学生・非医療系学生との比較～ : 等々力 一徳

平成 25 年度

- ・地域医療リテラシーと健康関連 QOL の関係について : 大森 康司
- ・患者による診療の質評価表の妥当性・信頼性検証 : CGI-2 日本語版の性能評価 : 田中 健一
- ・チームワーク調査票の妥当性と信頼性の検討 : 玉腰 文博
- ・高齢者が終末期に望む要因の探索的研究 : 浅野 由佳
- ・在宅における多職種連携医療に対して患者の望むこと : 神田 真衣

平成 26 年度

- ・医学生のコミュニケーションスタイルが模擬患者 (SP) に与える影響 : 岡本 遼太郎
- ・地域医療リテラシーの探索的研究
- ～地域・社会背景による差異について～ : 寺田 梓
- ・医療系多学部学生による糖尿病教室が患者の療養意欲に与える影響
- ～ASCENDモデルの構築～ : 伊藤 真
- ・医療福祉系学生のチームワーク能力横断調査 : 則武 洋和
- ・受診ためらい因子質問票の開発 : 柳澤 哲朗

平成 27 年度

- ・糖尿病自己コントロールに関する質問票開発 ; Treatment Self-Regulation Questionnaire (TSQR-D), Perceived Competence Scale for Diabetes (PCS-D) および Health Care Climate Questionnaire for Diabetes treatment (HCCQ-D) 日本語版作成と信頼性、妥当性検証 : 後藤 佳亮
- ・医療系学生 (医学・看護学・薬学) の Academic Motivation とチームワーク能力 : 加藤 暉康
- ・医薬看護学生に対する継続的多職種連携教育ツール (iPED) の教育効果の検証 : 小椋 正人
- ・糖尿病教育に対する患者及び家族のニーズ —学生による糖尿病教室を通して— : 平松 成美
- ・糖尿病コントロールに影響を及ぼす Social Capital の道程 : 山田 陽平

平成 28 年度

- ・ 医・薬・看護学生対象の多職種連携教育におけるチームコミュニケーションの評価 : 社本 賢昭
- ・ 多学部学生の協働による患者教育プログラムを用いた多職種連携教育 (IPE) の効果 : 加藤 真由子
- ・ チーム医療による家族の潜在的ニーズ : 高木 伯馬
- ・ 臨床実習における多職種連携教育 (IPE) に参加した学生の多職種連携医療に対する認識 : 清水 絢子
- ・ リウマチ寛解基準への PGA 導入過渡期の患者の類型化 : 中村 里香

平成 29 年度

- ・ Diabetes Distress Scale (DDS) 日本語版の作成と性能評価 : 松本 大英
- ・ 多職種連携教育に対する認識尺度 (IEPS) 日本語版の信頼性と妥当性の検証 : 鈴木 日向
- ・ 高齢者の演劇ワークショップに参加したスタッフの気づき : 山森 惇士
- ・ 学生による糖尿病教室と医療スタッフによる糖尿病教室との違いの質的探索 : 石田 航大
- ・ 総合診療科専攻医の共感の認識構造 : 當山 萌香